

学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成21年5月20日（水） 11：00～11：30

場 所：山形大学インフォメーションセンター（小白川キャンパス）

学 長 挨 拶

発 表 事 項

1. 科学技術振興調整費（若手研究者養成、女性研究者支援）の採択について
2. 平成20年度卒業者の就職状況調について
3. インフォメーションセンター・ミニライブの開催について
4. 藤沢周平の山形「第2回高校生朗読コンクール」出場者募集について
5. 大学等合同説明会の開催について
6. 最上川学講義の開講について

お 知 ら せ

1. 人文学部公開講座「不埒なことばたち」の開催について
2. 地域教育文化学部公開講座「臨床の知に学ぶ」の開催について
3. 理学部公開講座「ノーベル賞の科学-クォークとクラゲの話-」の開催について
4. 工学部モバイルキッズケミラボ2009の開催について
5. 工学部科学講座工作教室「うごけロボット」の開催について
6. 工学部一般開放シンポジウム「応用情報学とその進化」の開催について
7. 工学部「ミキシングコンファレンス in 米沢」の開催について
8. 地域共同研究センター「プロジェクト成果報告会」の開催について
9. 有機ELパネルを組み込んだVBL施設案内看板の設置について

（参 考）

○ 次回の学長定例記者会見（予定）

日 時：6月2日（火） 11：00～11：30

場 所：事務局第二会議室（小白川キャンパス、事務局4階）

平成21年5月20日
山形大学

科学技術振興調整費（若手研究者養成、女性研究者支援）に採択

文部科学省が公募する平成21年度科学技術振興調整費の「若手研究者の自立的研究環境整備促進」と「女性研究者支援モデル育成」に、採択になりました。

☆プログラム名：若手研究者の養成システム改革【若手研究者の自立的研究環境整備促進】

提案課題名：なせばなる！SQリーダー育成プログラム

申請金額：199,000千円（初年度）（5年間で996,000千円）

理工学研究科をテニユア・トラック推進特区に選定し、国際公募により教員を9名公募（この内1名は本学経費採用）、任期制を導入し、本事業をテニユアトラック制度導入のパイロットプログラムと位置づけています。

プログラム管理のためのプログラムオフィサーを、教育・研究・マネジメント能力向上のためシニアメンター、SQトレーニングコーチを配置し、国際的な競争下で新領域の開拓ができ、チェンジマインドを持った若手リーダーを育成します。

☆プログラム名：女性研究者支援システム改革【女性研究者支援モデル育成】

提案課題名：山形ワークライフバランス・イノベーション

申請金額：36,000千円（初年度）（3年間で135,000千円）

女性研究者の未だ少ない本学において意識改革（学長等と女性研究者の懇談会、シンポジウム、アンケート調査等）及び研究と育児等の両立支援（託児サポーター制度、育児休業取得者のいる組織へのインセンティブ付与、育児休業取得男性支援、ユビキタス・ワーキング・システム構築、巡回相談員・研究支援員・メンター配置等）によって女性研究者の働きやすい職場作りのシステム改革を進め、女性研究者の増を図ります。また、キャリアパスの探索、ロールモデルとの交流、女子中高生向けセミナーや女性研究者による出前授業等により女性研究者の裾野拡大に努めます。

平成21年度の科学技術振興調整費の募集には、若手研究者には19件、女性研究者には22件の応募があり、若手研究者は6件、女性研究者は12件採択されました。

科学技術振興調整費とは、「第3期科学技術基本計画」に掲げられた科学技術システム改革等の重要政策課題・目標を実現するための政策誘導型の競争的な資金であります。

（お問い合わせ）

研究プロジェクト戦略室 教授 小嶋典夫（女性）

研究プロジェクト戦略室 教授 松井一澄（若手）

電話：023（628）4210・4838

平成 21 年 5 月 20 日
山 形 大 学

平成 20 年度卒業生の就職状況調について

本年 3 月末に卒業した学生の就職状況について、4 月 30 日現在で、最終版としてとりまとめましたので、お知らせします。

1. 数字的な特長

学部卒業生の状況は、大学全体として 98.2% の就職率となっている。
この数字は、昨年度と比較して 1.3 ポイントの減少に止まった。
このたびの卒業生に関しては、雇用環境の悪化に伴う影響は少なかったと推察できる。

就職を希望していて未就職の卒業生は、21 人で卒業生の 1.2%
昨年度よりも 0.9 ポイント増加

卒業生全体に対する就職者は、65.0% で、大学院への進学者は、27.5%
その他が 6.3%
就職者及び進学者ともに昨年とあまり変化が見られないが、「その他」の数が増加

2 枚目は、大学院修了者と養護教諭特別別科の卒業生の就職状況
大学院の就職率に関しても学部同様に昨年度と比較して 1.2 ポイントの減少
養護教諭特別別科は昨年同様に 100% となっている。

3 枚目は、全国と比較した過去 5 年間の就職率の推移

2. 今後の就職支援の充実強化について

求人開拓と情報収集の充実

全学就職委員会委員による県内・首都圏・仙台等への企業訪問を行い、学生への採用情報の提供を行っている。

就職相談の強化・充実

今年度から山形県若者就職支援センターとの連携により、就職支援特別ワークショッププログラムを実施するなど、従来からの相談業務に加えて就職活動等に悩む学生に対して、迅速な対応を可能とする支援体制を充実させる。

また、従来からの就職相談員による相談業務も相談日の増設を行い、充実を図る。

4 年次学生に対する秋期の学内合同企業説明会を実施

18 年度から新たに、就職活動を継続中の 4 年次学生を対象とした学内合同企業説明会を継続実施する。公務員試験や教員試験との併願者も含めて、この時期における情報提供の場として意義のある説明会となっている。

3. その他

公務員や教員への就職状況は、民間の厳しい採用状況を受け、学生の志望者も増加傾向にあり、さらに採用枠の関係から依然として厳しい状況であり、学生は苦戦が予想される。

(お問い合わせ)

山形大学小白川事務部就職支援ユニット
就職支援室 担当 多田・斎藤
電話：023(628)4134・4128

平成20年度卒業者の就職状況調《学部》

平成21年4月30日現在

区	分	学 部												合計			
		人文学部		教育学部		理学部		医学部		工学部					農学部		
		20年度	19年度	20年度	19年度	20年度	19年度	20年度	19年度	20年度	19年度	Aコース	Bコース		20年度	19年度	
卒業者数	男	144	138	97	101	137	111	56	56	20年度	19年度	100	109	120	91	1,169	1,133
	女	175	181	144	145	48	70	104	118	82	87	18	17	58	79	629	697
	合計	319	319	241	246	185	181	160	174	597	614	118	126	178	170	1,798	1,830
就職希望者数	男	124	117	74	76	66	51	53	54	261	253	72	70	65	61	715	682
	女	150	155	105	114	26	35	95	102	46	54	9	15	43	63	474	538
	合計	274	272	179	190	92	86	148	156	307	307	81	85	108	124	1,189	1,220
大学院進学者数	男	7	4	8	16	62	49	0	0	243	262	27	30	49	28	396	389
	女	6	8	18	12	17	30	2	13	34	30	8	2	13	13	98	108
	合計	13	12	26	28	79	79	2	13	277	292	35	32	62	41	494	497
その他	男	13	17	15	9	9	11	3	2	11	12	1	9	6	2	58	62
	女	19	18	21	19	5	5	7	3	2	3	1	0	2	3	57	51
	合計	32	35	36	28	14	16	10	5	13	15	2	9	8	5	115	113
就職決定者数	男	122	117	74	76	64	51	53	54	256	253	67	70	61	58	697	679
	女	147	153	105	114	26	34	95	102	46	54	9	15	43	63	471	535
	合計	269	270	179	190	90	85	148	156	302	307	76	85	104	121	1,168	1,214
就職率	男	98.4%	100.0%	100.0%	100.0%	97.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.1%	100.0%	93.1%	100.0%	93.8%	95.1%	97.5%	99.6%
	女	98.0%	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%	97.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.4%	99.4%
	合計	98.2%	99.3%	100.0%	100.0%	97.8%	98.8%	100.0%	100.0%	98.4%	100.0%	93.8%	100.0%	96.3%	97.6%	98.2%	99.5%
求人件数	20年度	2,654												2,530	8,611		
	19年度	2,817												2,170	9,023		

備考 1 求人件数は、当該学部及び大学院研究科の求人件数を合わせた数を示す。

2 各学部欄の右段数字は、前年同期の状況を示す。

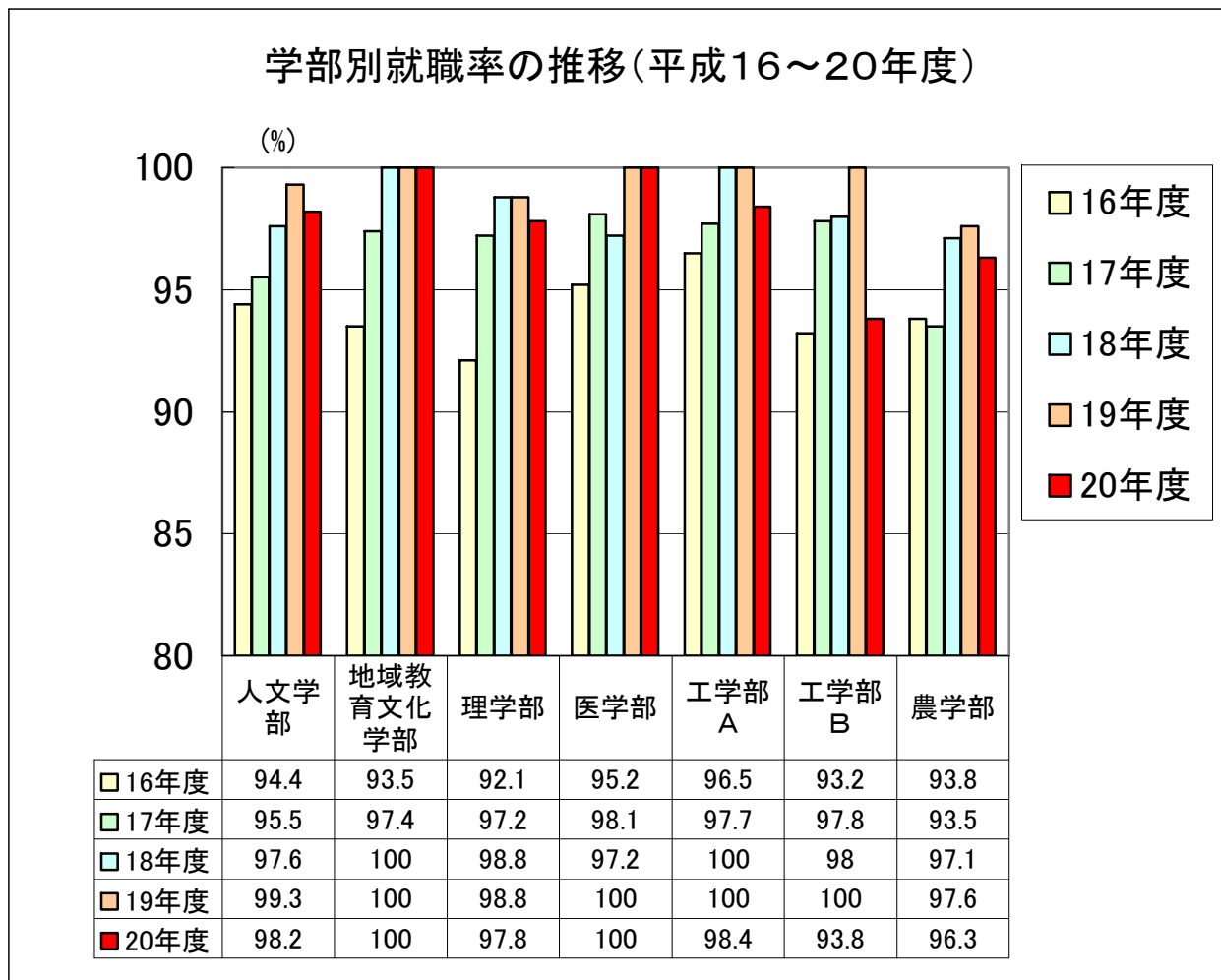
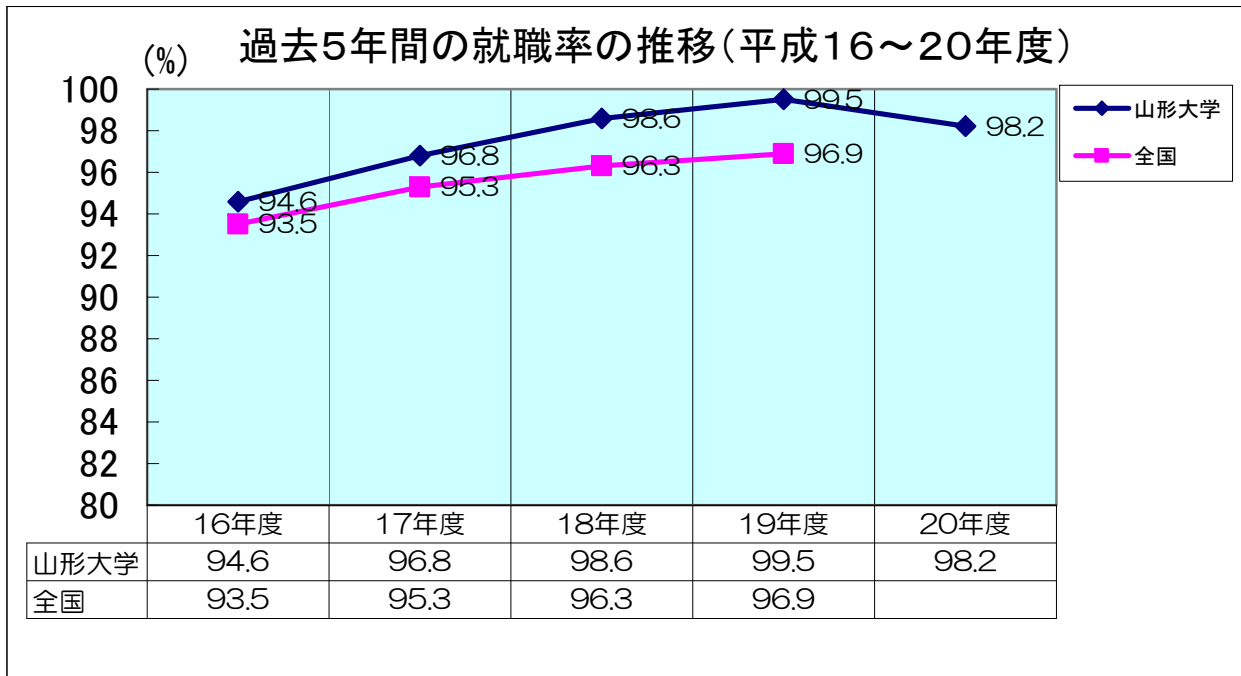
平成20年度修了者の就職状況調《大学院・養護教諭特別別科》

平成21年4月30日現在

区 分	大 学 院												養護教諭 特別別科				
	社会文化システム 研究科		教育学研究科		理工学(理) 研究科		医学系研究科		理工学(工) 研究科		農学研究科		合計		20年度	19年度	
修了者数	男	6	7	18	17	52	39	27	25	277	280	30	23	410	391	0	1
	女	10	7	22	18	9	20	21	28	20	23	13	15	95	111	39	40
	合計	16	14	40	35	61	59	48	53	297	303	43	38	505	502	39	41
就職希望者数	男	4	4	9	7	41	29	24	23	249	255	26	18	353	336	0	1
	女	4	3	18	10	9	16	20	24	13	21	11	13	75	87	29	35
	合計	8	7	27	17	50	45	44	47	262	276	37	31	428	423	29	36
大学院進学者数	男	1	1	0	1	6	9	2	1	9	7	1	3	19	22	0	0
	女	1	1	1	0	0	4	1	0	0	0	1	0	4	5	0	0
	合計	2	2	1	1	6	13	3	1	9	7	2	3	23	27	0	0
そ の 他	男	1	2	9	9	5	1	1	1	19	18	3	2	38	33	0	0
	女	5	3	3	8	0	0	0	4	7	2	1	2	16	19	10	5
	合計	6	5	12	17	5	1	1	5	26	20	4	4	54	52	10	5
就職決定者数	男	4	4	8	7	39	27	23	23	248	255	24	17	346	333	0	1
	女	4	3	18	10	9	16	19	24	13	21	11	13	74	87	29	35
	合計	8	7	26	17	48	43	42	47	261	276	35	30	420	420	29	36
就 職 率	男	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%	95.1%	93.1%	95.8%	100.0%	99.6%	100.0%	92.3%	94.4%	98.0%	99.1%	100.0%	100.0%
	女	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.7%	100.0%	100.0%	100.0%
	合計	100.0%	100.0%	96.3%	100.0%	96.0%	95.6%	95.5%	100.0%	99.6%	100.0%	94.6%	96.8%	98.1%	99.3%	100.0%	100.0%
求 人 件 数	20年度	2,654												2,530	8,611		
	19年度	2,817												2,170	9,023		

- 備 考
- 1 求人件数は、当該学部及び大学院研究科の求人件数を合わせた数を示す。
 - 2 各研究科等欄の右段数字は、前年同期の状況を示す。
 - 3 教育学研究科における現職教員は、「その他」の欄に含める。

就職率の推移



平成21年5月20日
山形大学

インフォメーションセンター・ミニライブを開催します

山形大学では、情報の発信源であるインフォメーションセンターを学生・教職員による様々な活動の発表の場としても開放しています。

コン☆スマ

L I V E

出演サークル：アカペラサークルSmile
山形大学イメージソングプロデュースVoice
(ポップスバンド「コンソメ」)

会 場：山形大学インフォメーションセンター

日 時：5月22日(金)
開場 16時30分
開演 16時50分

- ・ 16時50分～ アカペラサークルSmile
「学園天国」、「世界中の誰よりきっと」、
「Flavor」等カバー曲を10曲程度
- ・ 17時45分～ ポップスバンド「コンソメ」
山大公式イメージソング「夢のカケラ」
他カバー、オリジナル曲を3曲程度

(お問い合わせ)

山形大学総務部広報室

電話：023(628)4005

平成20年 5月20日
山形大学

山形大学特別プロジェクト「藤沢周平の山形」第5章 山形 「第2回 高校生朗読コンクール」出場者募集について

平成19年度から開始した山形大学特別プロジェクト「藤沢周平の山形」では、今年度も、若い世代への藤沢周平への関心を高めるとともに、高校教育における文芸活動の発展に寄与することを目的として、山形県内に在住する高校生又は県内の高校・高等専門学校に在学する高校生(全学年)を対象に「高校生朗読コンクール」を開催いたします。

高校生の皆さまの多数の応募をお待ち申し上げます。

応募締切 平成21年7月21日(火) (郵送の場合は、当日消印有効)
指定の録音メディアで応募願います。

予 選 学内教職員で構成した審査委員会で審査

本 選 第2回「高校生朗読コンクール」

日 時：9月5日(土) 13:30～17:00

会 場：山形大学小白川キャンパス教養教育棟

内 容：第1部 高校生による藤沢作品朗読コンクール

(テープに審査による予選通過者8～10名程度)

第2部 朗読ワークショップ

渾大防一枝氏(演出家・劇団民藝)による朗読指導

第3部 結果発表・講評・表彰式

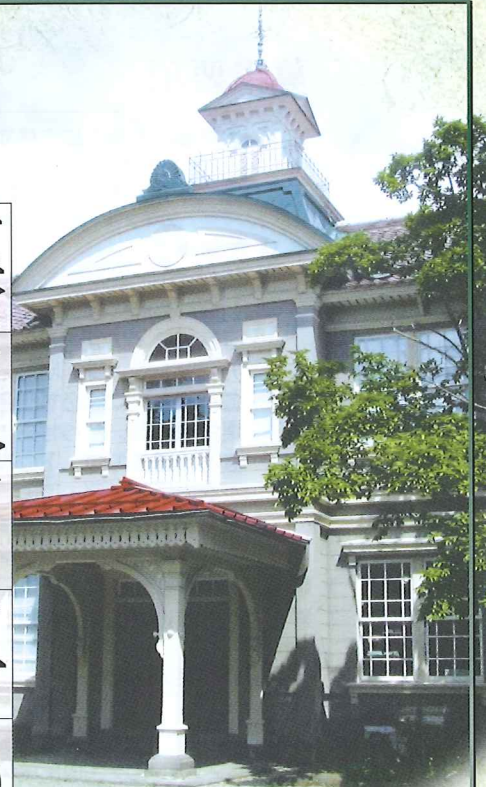
また、本プロジェクトでは、朗読コンクールのほか「第6章 藤沢周平の江戸・東京」(10月10日(土) 東京)の開催及び3年間のプロジェクト報告を兼ねた冊子の出版を予定いたしております。

詳細については、別途、御案内申し上げます。

(お問い合わせ)
総務部総務ユニット
電話：023-628-4004



山形大学特別プロジェクト



藤沢周平の山形第五章山形

第二回 朗読高校生コンクール

藤沢周平氏は、本学地域教育文化学部の前身である山形師範学校の卒業生であり、山形県の誇る作家として、平成二十年にも「山桜」が映画化されるなど、没後十年を過ぎた今もその作品の人気は高まる一方です。本学ではこの偉大な先輩の業績を広く伝えるべく、さまざまな取り組みをしています。県内の高校生を対象とした高校生朗読コンクールは、若い世代への藤沢周平への関心を高めるとともに、高校教育における文芸活動の発展に寄与することを目的としています。

朗読高校生コンクール

出場者募集

県内の高校生を対象とした
高校生朗読コンクールを開催いたします。
高校生の皆さんの多数の応募を
お待ちしております。

日時

平成21年9月5日(土) 13時30分

会場

山形大学 小白川キャンパス(山形市)

募集要項

応募資格 ◆山形県内に在住する高校生。または、県内の高校・高等専門学校に在学する高校生(全学年対象)。

※同一高校からの応募人数制限は設けません。

予選課題文 ◆藤沢周平「自己確認」(文春文庫『半生の記』9頁～12頁)の全文。

※『半生の記』が入手困難な場合は山形大学の各附属図書館(中央・工学部・農学部)で貸し出しますので、問い合わせ先までご連絡ください。

応募方法 ◆

- ・課題文の朗読を録音したものを下記まで郵送してください。
- ・封筒の表面には「高校生朗読コンクール応募」と朱書してください。
- ・録音メディアは以下のいずれかとしてください。
カセットテープ/MD/CD-ROM/デジタルビデオテープ(ただし、映像は審査対象とはしません。)
- ・各メディアには必ず氏名を明記してください。他のメディアを使用希望、また、デジタル録音形式を使用希望の場合は、問い合わせ先まで、ご連絡ください。
- ・なお、郵送の際、下の申込用紙にご記入の上、同封してください。
- ・予選の録音メディアの費用及び郵送料は自己負担とします。
- ・予選で大学に送付されたメディアは返却せず、本選後録音を消去いたします。
- ・朗読の録音に伴う著作権料の申請手続き・支払い等は山形大学が一括して処理・負担します。

応募締切 ◆平成21年7月21日(火)(郵送の場合は当日消印有効)

審査について ◆学内の教職員で構成した審査委員会が審査を行います。

(8名～10名を選考して、本選に招待します。)

予選審査結果の通知 ◆8月中旬までに全応募者の本人宛

に結果を郵送等でお知らせします。

予選通過者には、本選で読んでいた

たく作品名も同時に通知します。

表彰について ◆予選通過者全員を優秀賞として表彰します。

◆お問い合わせ先 山形大学総務部総務ユニット

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

TEL:023-628-4004

E-mail:somkich-s@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

参考

本選について

日時 ◆平成21年9月5日(土)13:30～17:00

会場 ◆山形大学小白川キャンパス教養教育棟

内容 ◆第1部 予選通過者による朗読コンクール本選
第2部 朗読ワークショップ 渾大防一枝氏(演出家・劇団民藝)による朗読指導
第3部 結果発表・講評・表彰式

本選での朗読作品 ◆・本選での朗読作品は予選通過者それぞれに異なる作品を『半生の記』のうち(「自己確認」以外)から審査委員会が指定します。
・作品の内容や量による審査の有利不利は起きないように審査の際配慮します。
・文章中の地名や人名といった固有名詞等の難読語に限り相談を受け付けますので、その場合は応募先までご連絡ください。

審査について ◆学内外のメンバーで構成した審査委員会が審査を行います。

表彰について ◆・本選の上位3名を山形大学学長賞として表彰します。
・他に、共催・後援等の団体による特別賞、会場の来場者による会場賞も設ける予定です。
・各賞には賞状・記念品を贈呈します。

備考 ◆・本選は一般に公開します。
・一般の方の聴講の受付は7月ごろ開始します(チラシ・新聞等のメディアで告知します)。
・本選出場者には家族・知人等5名分の席を用意します。
・本選出場者には本人分の交通費(鉄道・バス相当額)を支給します。
・予選通過者は、全員本選への出場を希望しますが、日程の都合上、出場できないという場合は、応募時にご相談ください。

「高校生朗読コンクール」申込書

ふりがな		年齢	歳	性別	男・女
氏名					
学校名				学年	
住所	〒				
電話番号 (自宅・携帯)		E-mail (パソコン・携帯)			

※上記のうち、お持ちでないものに関しては記入の必要はありません。

※上記情報については、他の用途に転用することはありません。また、選考に影響を与えることはありません。

平成21年5月20日

『大学コンソーシアムやまがた』大学等合同説明会（県外開催）について

山形大学など県内の高等教育機関（以下「大学等」）と山形県で組織する「大学コンソーシアムやまがた*」は、学生募集共同化事業の一環として、5月24日の仙台市における大学等合同説明会開催を手始めに、秋田市、福島市の3会場において説明会を開催し、山形県内高等教育機関と高校生との情報交換の場を設けます。

*平成16年4月に設立された、山形県内の大学（4機関）・短期大学（3機関）・高等専門学校（1機関）・放送大学等（3機関）の11教育機関と山形県の連合組織です。

【説明会の目的】

大学等における教育・研究内容に関する情報交換の場を提供することにより、大学等進学を目指す高校生にとって、より良い進路選択、進路指導の実現を図ることを目的として開催されます。

【説明会開催概要】

会場	日時	場所
仙台市	平成21年5月24日（日） 13:00～17:00	せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア （仙台市青葉区春日町2-1）
福島市	平成21年7月5日（日） 13:00～17:00	福島テルサ （福島市上町4-25）
秋田市	平成21年7月18日（土） 13:00～17:00	秋田市文化会館 （秋田市山王7-3-1）

- ・大学等ごとの相談ブースやパネルでの紹介など、山形の高等教育機関の魅力を同時に体験することができます。
- ・いずれも入場無料、申し込み不要です。お好きな時間に相談できます。

（お問い合わせ先）

大学連携推進室 教授 横井 博

電話：023（628）4973

e-mail:yokoi-h@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

【参考資料】

大学等合同説明会の今までの実績

		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
県外			4 大学 1 会場 仙台市	加盟機関 1 会場 仙台市 1 1 4 人	加盟機関 1 会場 仙台市 4 4 人	加盟機関 1 会場 仙台市 8 3 人	加盟機関 3 会場 仙台市、秋田 市、福島市
県内	大学合 同説明 会	4 大学 4 会場	4 大学 3 会場 村山、置 賜、庄内				
	大学ガ イダン スセミ ナー (入試 センタ ー共催)			加盟機関 2 会場 庄内、村山	加盟機関 2 会場 村山、最上	加盟機関 2 会場 村山、置賜	
	出張大 学等合 同説明 会(高校 に出向 いての 説明会)					5 高校	開催予定

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス合同説明会



大学コンソーシアム
やまがた

山形県内の大学・短期大学・高等専門学校・放送大学ごとのブースにて
パネルの展示を行い、又各種資料を準備してご相談に応じます。
ぜひこの機会に、会場へ足を運んで山形の高等教育機関の魅力を体験・実感してください。
いずれも入場無料・申し込み不要です。お好きな時間に直接お越しください。



羽陽学園短期大学



鶴岡工業高等専門学校



東北芸術工科大学



東北公益文科大学



放送大学山形学習センター



山形県立産業技術短期大学校



山形県立農業大学校



山形県立保健医療大学



山形県立米沢女子短期大学



山形大学



山形短期大学

秋田会場

7月^{2009.}18日^土
13:00~17:00

秋田市文化会館
秋田市山王7-3-1



仙台会場

5月^{2009.}24日^日
13:00~17:00

せんだいメディアテーク
1F オープンスクエア
仙台市青葉区春日町2-1

福島会場

7月^{2009.}5日^日
13:00~17:00

福島テルサ
福島市上町4-25

【内容】13:00 開会
各大学ごとの相談コーナー
17:00 閉会

■ 大学コンソーシアムやまがたとは？

山形県内の大学・短期大学・高等専門学校・放送大学の連合組織です。
11の教育機関で相互交流を図るとともに、共同で公開講座や大学説明会などを実施しています。

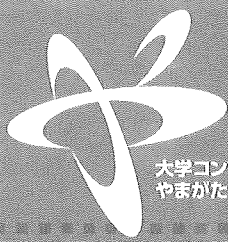
■ ゆうキャンパスとは？

「大学コンソーシアムやまがた」の愛称です。
YOUは「あなた」のほかに「Yamagata Open University」の意味を含み、「ゆう」とすることで「遊」「友」などを連想させ、「キャンパス」と組み合わせることにより、「地域に開かれた親しみやすい組織に育つように」という願いが込められています。

■ お問い合わせ

大学コンソーシアムやまがた事務局
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 (山形大学大学連携推進室内)
TEL: 023-628-4974 FAX: 023-628-4078
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
ゆうキャンパスホームページ <http://unicon.kj.yamagata-u.ac.jp/>

University Consortium of Yamagata



大学コンソーシアム
やまがた

University Consortium of Yamagata

鶴岡工業高等専門学校



〒997-8511 鶴岡市井岡字沢田104
TEL. 0235-25-9024 FAX. 0235-25-8195
URL <http://www.tsuruoka-nct.ac.jp/>
E-mail kyomu@tsuruoka-nct.ac.jp
学生課

■本科 機械工学科(40名) / 電気電子工学科(40名) / 制御情報工学科(40名) / 物質工学科(40名)
■専攻科 機械電気システム工学専攻(12名) / 物質工学専攻(4名)

東北公益文科大学



〒998-8580 酒田市飯森山3-5-1
TEL. 0234-41-1111 FAX. 0234-41-1133
URL <http://www.koeki-u.ac.jp/>
E-mail begin@koeki-u.ac.jp
入試事務室

■公益学部 / 公益学科(240名)
【政策マネジメントコース・地域共創コース・社会福祉コース・環境サイエンスコース】

山形県立産業技術短期大学校



山形校 〒990-2473 山形市松栄2丁目2-1
TEL. 023-643-8431 FAX. 023-643-8687
URL <http://www.yamagata-cit.ac.jp/>
E-mail kyomu@astro.yamagata-cit.ac.jp
教務学生課

庄内校 〒998-0102 酒田市京田3丁目57-4
TEL. 0234-31-2300 FAX. 0234-31-2770
URL <http://www.shonai-cit.ac.jp/>
E-mail all-kyomu@shonai-cit.ac.jp
教務学生課

■山形校(山形市):平成22年4月 学科改編予定
メカトロニクス科(20名) / デジタルエンジニアリング科(仮称)(10名) / 情報システム科(仮称)(20名) / 知能電子システム科(仮称)(30名) / 建築環境システム科(20名) / 産業技術専攻科(仮称)(10名)
■庄内校(酒田市):制御機械科(20名) / 電子情報科(20名) / 国際経営科(20名)

山形県立保健医療大学



〒990-2212 山形市上柳260番地
TEL. 023-686-6688 FAX. 023-686-6674
URL <http://www.yachts.ac.jp/>
E-mail kyogaku@yachts.ac.jp
教務学生課

■保健医療学部 / 看護学科(50名) / 理学療法学科(20名) / 作業療法学科(20名)

山形大学



〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL. 023-628-4063 FAX. 023-628-4185
URL <http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>
E-mail enroll@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
エンロールメント・マネジメント室

■人文学部 / 人間文化学科(100名) / 法経政策学科(200名) ■地域教育文化学部 / 地域教育学科(80名) / 文化創造学科(75名) / 生活総合学科(85名) ■理学部 / 数理科学科(45名) / 物理学科(35名) / 物質生命化学科(45名) / 生物学科(30名) / 地球環境学科(30名) ■医学部 / 医学科(120名) / 看護学科(60名) ■工学部Aコース / 機能高分子工学科(115名) / 物質化学工学科(115名) / 機械システム工学科(120名) / 電気電子工学科(80名) / 情報科学科(80名) / 応用生命システム工学科(60名) ※Bコース(夜間)設置
■農学部 / 生物生産学科(55名) / 生物資源学科(50名) / 生物環境学科(50名)

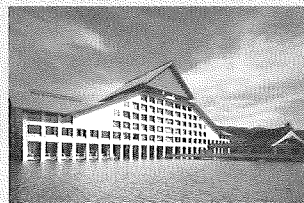


羽陽学園短期大学



〒994-0065 天童市大字清池1559
TEL. 023-655-2385 FAX. 023-655-2844
URL <http://www.uyo.ac.jp/>
E-mail www@uyo.ac.jp

幼児教育科[幼児教育コース・福祉コース](100名) / 専攻科[福祉専攻](35名)



東北芸術工科大学



〒990-9530 山形市上桜田3-4-5
TEL. 023-627-2000 FAX. 023-627-2081
URL <http://www.tuad.ac.jp/>
E-mail nyushi@aga.tuad.ac.jp
入試課

■芸術学部 / 美術史・文化財保存修復学科(20名) / 歴史遺産学科(24名) / 美術科(142名)
【総合美術コース・日本画コース・洋画コース・版画コース・彫刻コース・工芸コース(漆芸・金工・陶芸)・テキスタイルコース】
■デザイン工学部 / 企画構想学科(40名) / プロダクトデザイン学科(60名) / 建築・環境デザイン学科(55名) / グラフィックデザイン学科(55名) / 映像学科(50名)



放送大学山形学習センター



〒990-8580 山形市城南町1-1-1
TEL. 023-646-8836 FAX. 023-646-8838
URL <http://www.u-air.ac.jp/>

■教養学部 / 教養学科
【生活と福祉コース・心理と教育コース・社会と産業コース・人間と文化コース・自然と環境コース】



山形県立農業大学校



〒996-0052 新庄市大字角沢1366
TEL. 0233-22-1527 FAX. 0233-23-3119
URL <http://ynodai.ac.jp/>
E-mail ynodai@pref.yamagata.jp
教務学生担当

福作経営学科 / 果樹経営学科 / 野菜・花き経営学科 / 畜産経営学科 / 農産加工経営学科(計50名)



山形県立米沢女子短期大学



〒992-0025 米沢市通町6丁目15-1
TEL. 0238-22-7330 FAX. 0238-22-7333
URL <http://www.yone.ac.jp/>
E-mail jimu@yone.ac.jp
教務学生課

国語国文学科(100名) / 英語英文学科(50名) / 日本史学科(50名) / 社会情報学科(50名) / 健康栄養学科(40名)



山形短期大学



平成22年4月より
東北文教大学短期大学部に
校名変更予定

〒990-2316 山形市片谷地515
TEL. 023-688-2298 FAX. 023-688-6438
URL <http://www.yamagata-jc.ac.jp/>
E-mail kikaku@yamagata-jc.ac.jp
入試広報室

総合文化学科(120名) / 子ども学科(180名)180名が590名に変更予定 / 人間福祉学科(80名) / 留學生別科(25名)

平成21年5月20日

『大学コンソーシアムやまがた』“最上川学”の開講について

山形大学など県内の高等教育機関（以下「大学等」）と山形県で組織する「大学コンソーシアムやまがた*」は、初めて“最上川学”を単位互換科目として開講します。

*平成16年4月に設立された、山形県内の大学（4機関）・短期大学（3機関）・高等専門学校（1機関）・放送大学等（3機関）の11教育機関と山形県の連合組織です。

前期開講科目「最上川の自然と文化」

【目標】

最上川の自然と文化を自分の目で確かめることにより、河川と人間との相互関係についての理解を深め、自然と人間の共生のあり様を学びます。

【授業の方法】

山形を発着点とした日帰りの巡検を3回行い、最上川の上流から下流までの様々な自然・文化遺産を自分の目で確かめます。

別紙学生案内用「お知らせ」をご参照ください。

後期開講科目「最上川俯瞰講義」

【目標】

最上川について多角的に学ぶことを通じて山形県における自然と文化と人間のあり様を学び、同時に河川と人間との多様な関係についての理解を深めます。

【授業の方法】

最上川を多角的に理解するために、関連する専門分野のコンソーシアム加盟校等の先生方がリレー形式で講義を行います。

別紙「担当教員一覧」をご参照ください。

（お問い合わせ先）

人文学部 准教授 下 平 裕 之

（大学コンソーシアムやまがた最上川学プロジェクト推進委員会副委員長）

電話：023（628）4282

e-mail:shimo@human.kj.yamagata-u.ac.jp

お知らせ

平成21年度前期開講科目「最上川の自然と文化」（1単位）
（山形大学教養教育科目「学際・総合」領域－「総合」）

最上川は、源流から河口まで229kmに及ぶ日本有数の河川です。山形県の大部分が最上川の流域に含まれ、最上川と私たちの生活は深いかかわりを持っています。

「最上川の自然と文化」を自分の目で確かめ、河川と人間との相互関係についての理解を深め、そして自然と人間との共生のあり様を学びましょう。

○実施日及び行程

◇平成21年6月 6日（土）（第1回目・最上川上流）

- ・主な見学地点：米沢市（小野川草木塔、直江石堤）→川西町（洪水痕跡）→長井市（長井河岸商家群）→白鷹町（船着場跡）→朝日町（上郷ダム、河岸段丘・活断層）→大江町（左沢河岸商家群、左沢楯山城跡）

◇平成21年6月13日（土）（第2回目・最上川中流）

- ・主な見学地点：戸沢村（古口船下り、黒淵高麗館）→大石田町（町立博物館、特殊堤防）→村山市（大久保遊水池、三難所）→寒河江市（ツツガムシ明神）

◇平成21年7月 4日（土）（第3回目・最上川下流）

- ・主な見学地点：庄内町（最上川さみだれ大堰、最上川氾濫原）→酒田市（砂丘、海岸林、海岸の漂着ゴミ）

○受講説明会

日 時：平成21年 5月11日（月）16時30分から

場 所：山形大学教養教育棟1号館2階 127番教室

- ・他大学の学生の皆様は、ゆうキャンパスのホームページでご覧になれます。

○募集定員 40名程度

○募集締切 平成21年 5月20日（水）予定

○その他

- ・この科目は大学コンソーシアムやまがたの単位互換科目です。
- ・成績評価は、巡検における学習態度とレポート及び事後発表により評価します。
- ・詳細については、受講説明会において説明します。

◇履修に関する問い合わせ

大学コンソーシアムやまがた事務局
山形大学大学連携推進室内
TEL 023-628-4842
FAX 023-628-4078
eメール unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成21年度後期開講科目「最上川俯瞰講義」担当教員一覧

期 日： 平成21.10.7～平成22.2.3

講義時間： 16:20～17:50

場 所： 山形大学教養教育棟1号館2階 127番教室

開講日	大学・職名・氏名	講義内容
10 / 7	山形大学准教授 下平 裕之	ガイダンス
10 / 14	山形大学教授 山野井 徹	最上川の地質
10 / 21	山形大学教授 半澤 直人	最上川の魚類
10 / 28	山形大学教授 前川 勝朗	最上川の水利
11 / 4	山形大学教授 菊地 仁	最上川の文学
11 / 11	東北公益文科大学准教授 呉 尚浩	川と海のつながりを考える - 最上川・庄内海岸のゴミ問題を中心に
11 / 18	山形大学名誉教授 横山 昭男	最上川の舟運
11 / 25	山形大学教授 伊藤 清郎	最上川流域の歴史(古代・中世)
12 / 2	県立保健医療大学教授 山下 隆夫 准教授 後藤 順子	最上川流域の生活とツツガ虫
12 / 9	山形短期大学教授 大川 健嗣	最上川流域のむらづくり
12 / 16	県立米沢女子短期大学准教授 小林 文雄	最上川の歴史(近世)
1 / 13	山形大学教授 岩鼻 通明	出羽三山参りと最上川
1 / 20	米沢中央高等学校副校長 佐藤 五郎	最上川の水質
1 / 27	前山形大学教授 阿子島 功	最上川の地形景観
2 / 3	山形大学理事・副学長 中島 勇喜	庄内海岸砂丘林

プレス通知資料（概要）

平成21年5月20日
山形大学

1. 人文学部公開講座「不埒なことばたち」の開催について

（概要）この講座では、若者たちの流行語、世界各地で話されているさまざまな英語、現代的なマンガ表現、流行歌の歌詞、古来からのことば遊びなど、学校の教科書ではめったに取り上げられることのない、ふざけていて、乱れていて、見慣れなくて、正しくも美しくもない、ルールからはずれた不埒な「ことば」たちを、人文科学というまな板の上でまじめに料理して、規範と創造のはざままで揺らぐ生きた「ことば」の姿について考えます。

日 時：平成21年6月15日(月)・18日(木)・22日(月)・25日(木)・29日(月)
18時30分～20時10分
会 場：人文学部1階101号室（山形市・小白川キャンパス）

問い合わせ：山形大学人文学部事務ユニット

(TEL) 023-628-4203

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

2. 地域教育文化学部公開講座「臨床の知に学ぶ」の開催について

（概要）山形大学は、2009年4月に大学院地域教育文化研究科を新設し、臨床心理学専攻を開設しました。そこでは、教育・福祉・医療・保健・産業等の領域において、臨床心理学を中心とした心理学の知識や諸技法を活かしてこころのケアに貢献できる臨床心理士を養成します。この公開講座では、本専攻を担当する教員を講師に、臨床心理学の領域から、生活を豊にするための提言を6回にわたっておこないます。

日 時：平成21年5月28日(木)
6月4日(木)・11日(木)・18日(木)・25日(木)
7月2日(木)
18時30分～20時30分 1回120分
会 場：地域教育文化学部1号館C2教室（山形市・小白川キャンパス）

問い合わせ：山形大学地域教育文化学部総務担当 箭柏

(TEL) 023-628-4304

〔詳しくは、別添の資料をご覧ください〕

3. 理学部公開講座「ノーベル賞の科学ークォークとクラーゲの話ー」の開催について

(概要) 理学部では、さまざまな自然科学の分野の研究成果を開発するための公開講座を開講しています。

2008年に日本人の科学者が「ノーベル物理学賞」と「ノーベル化学賞」を受賞しました。そこで今回は、その根底にある基礎科学のやさしい解説と受賞テーマに関連するさまざまな研究のトピックスについて、3つの講義を用意いたしました。

日 時：平成21年6月13日(土) 13:00～15:00

6月20日(土) 13:00～16:10

会 場：理学部先端科学実験棟4階大講義室 S401 (山形市・小白川キャンパス)

問い合わせ：山形大学理学部事務ユニット公開講座担当係

(TEL) 023-628-4505

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

4. 工学部「モバイルキッズ・ケミラボ 2009」の開催について

(概要) 米沢市教育委員会との連携事業「モバイルキッズ・ケミラボ」は、2002年より始まり、今年で8年目になります。平成20年度の参加者数は、前の年度を60名ほど上回り、820名と初めて800名を超え、前進の足跡を残すことができました。今年も多数の参加が見込まれます。

日 時：平成21年5月～12月の土曜日 午前 計15回 (※詳細は資料参照)

場 所：米沢市教育委員会理科研修センター

問い合わせ：米沢市教育委員会理科研修センター

(TEL) 0238-22-5111

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

5. 工学部科学講座工作教室

「うごけロボット センサーとモーターを使ってロボットを作ろう」の開催について

(概要) オリジナルのバトルロボットを作っているいろいろな対戦ゲームを楽しみ、センサーとモーターを使ったロボットのしくみを学びます。

日 時：平成21年6月6日～7月18日間の毎週土曜日
午前10:00～12:00 (7回シリーズ)

会 場：山形大学工学部

講 師：大学院理工学研究科 水戸部 和久 教授

対 象：小学5年生・6年生

参加費：無料

問い合わせ：米沢市児童会館

(TEL) 0238-23-0161

6. 工学部特別セミナー・一般開放シンポジウム「応用情報学とその進化」の開催について

(概要) 世界的に第一線で活躍している研究者を学外から迎えて、製造と流通、サービスとビジネスモデル、ソフトウェア開発の展望に関する最先端の動向を講演いたします。

日 時：平成21年5月22日(金) 14:00～17:00

会 場：山形大学工学部事務棟3階 会議室(教授会室)

問い合わせ：山形大学大学院理工学研究科 松尾徳朗

(TEL) 0238-26-3334

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

7. 工学部「ミキシングコンファレンス in 米沢ー新たな産業への挑戦ー」の開催について

(概要) 今回で7回目となるミキシングコンファレンスを「新たな産業への挑戦」と題して開催します。

日 時：平成21年5月29日(金) 9:30～16:30

会 場：伝国の杜 2階 大会議室(米沢市丸の内1-2-1)

問い合わせ：山形大学工学部物質化学工学科

ミキシングコンファレンス in 米沢実行委員会

(TEL) 0238-26-3156

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

8. 地域共同研究センター「平成20年度プロジェクト成果報告会」の開催について

(概要) 山形大学の産学官連携の拠点である地域共同研究センターの「平成20年度プロジェクト成果報告会」を下記のとおり開催します。

日 時：平成21年5月22日（金）13：00～16：00

会 場：山形大学地域共同研究センター 2階 教育研修室（米沢市・米沢キャンパス）

問い合わせ：山形大学地域共同研究センター 中山

(TEL) 0238-26-3600

[詳しくは、別添の資料をご覧ください]

9. 有機ELパネルを組み込んだVBL施設案内看板の設置について

(概要) 最先端の有機EL技術を皆様から身近に接していただくために、有機ELパネルを組み込んだVBL施設案内看板を設置いたします。つきましては、下記により除幕式を行いますので、取材方よろしくお願いたします。

日 時：平成21年5月25日（月）13：30～

会 場：山形大学大学院VBL 玄関前（米沢市・米沢キャンパス）

次 第：1. 大学院VBL長あいさつ

2. 城戸教授による経緯・技術等の説明

3. 除幕式

4. 質疑応答

問い合わせ：山形大学大学院VBL 今野

(TEL) 0238-26-3600



教科書には載らない 言語の生態学

6月15日 若者言葉って、チョーヤヴァくない?
～若者言葉の創造性～
人文学部 准教授 池田光則

6月18日 地域方言としての英語
～教科書には載らない世界の英語入門～
人文学部 准教授 アーウィン・マーク

6月22日 誰のものでもないことば
～日本マンガのことばの位相～
人文学部 准教授 中村唯史

6月25日 日本語でビートルズを歌えるか?
～日英対照歌詞の言語学～
人文学部 准教授 鈴木 亨

6月29日 判じ絵のことば遊び
～絵画の謎解きと謎々の絵解き～
人文学部 教授 菊地 仁

日 時：平成21年6月15日(月)～6月29日(月)
午後6時30分～8時10分

場 所：山形大学人文学部1階101教室

対 象：一般市民・大学生・高校生 定員30名

受 講 料：一般市民 2,000円
(大学生・高校生は無料)

募集期間：5月11日(月)～6月10日(水)

■お問い合わせ先

山形大学人文学部事務ユニット

電話：023-628-4203

E-mail: jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



教科書には載らない 言語の生態学

講座の概要

わたしたち人間の「ことば」によるコミュニケーションは、それが母語であれ外国語であれ、お互いがその「ことば」についての一定のルールを理解しているからこそ、成立しているといえます。意識するにせよしないにせよ、わたしたちはさまざまなルールのもとで、コミュニケーションというゲームを楽しんでいるわけです。

そのようなルールの見えやすい部分を形式化したものが「文法」として、またゲームにおける規範的なプレーとされるものが「国語」や「文学作品」として、学校の教科書に載り、教室で教えられています。

その一方で、「ことば」というものは、わたしたちの自由な発想をのせ、ときには規範的なルールを打ちやぶることによって、わたしたちが生きるこの世界を豊かに組み換えていく潜在的な創造力をも秘めています。

この講座では、若者たちの流行語、世界各地で話されているさまざまな英語、現代的なマンガ表現、流行歌の歌詞、古来からのことば遊びなど、学校の教科書ではめったに取り上げられない、ふざけていて、乱れていて、見慣れなくて、正しくも美しくもない、ルールからはずれた不埒な「ことば」たちを、人文科学というまな板の上でまじめに料理して、規範と創造のはざまで揺らぐ生きた「ことば」の姿について考えます。

第1回目

若者言葉って、チョーヤヴァくない?~若者言葉の創造性~

人文学部 准教授(言語学) 池田光則



6/15

「規範」から逸脱した若者言葉は批判の対象になりがちです。しかし、言葉は常に変化するもので、変化の出発点として規範に従わない言葉の存在は見逃せません。若者言葉は、日本語の変化を導く原動力になる可能性さえ秘めています。この講義では、若者言葉の使用実態に関する調査結果の紹介も交え、一見無秩序に思える若者言葉にも独自の発想と体系がひそんでいることを明らかにし、若者が作り出す言葉の創造性について考えます。

第2回目

地域方言としての英語~教科書には載らない世界の英語入門~

人文学部 准教授(言語学) アーウィン・マーク



6/18

母語話者数が約4億人いる英語には様々な変種があります。しかし、文科省に認定され中等教育で使用されている日本の英語教科書には、General American(共通米語)以外は滅多に取り上げられません。50キロしか離れていない町でも地域方言がかなり違うイギリスやアイルランド共和国、共通米語が話されていない米国南部、そしてカナダ、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカ、ジャマイカ、インド等の様々な英語の地域方言を考察します。

第3回目

誰のものでもないことば~日本マンガのことばの位相~

人文学部 准教授(ロシア文学・表象文化論) 中村唯史



6/22

画像と文字の組みあわせであるマンガにおける、「吹きだしに入らないことば」について考察します。この種のことばは、擬音(態)語・ナレーション・作中人物の心理のどれかに分類できる場合が多いのですが、ときどき、客観的とも主観的とも、誰のことばとも確定できない、ふしぎな事例に出会うことがあります。このような「誰にも帰属しきらないことば」の役割と意味とを、具体例に即して分析します。



ラフな父と煙草・・・？
(謎解きは右下に)

第4回目

6月25日(木)

日本語でビートルズを歌えるか？
～日英対照歌詞の言語学～

人文学部 准教授(英語学) 鈴木 亨



現在「Jポップ」と呼ばれるようになった日本の流行歌は、およそ半世紀にわたり欧米のポップソングに多大な影響を受けてきましたが、そこにはある意味ねじれるような形で日本語文化の独自性が現れているように思えます。この講義では、日英対照言語学の見地から、両言語における音韻構造、文法、語彙の発達過程等の違いにより、歌における言語表現という「文化」がいかに制約されるものなのかについて考えます。

Let it be ~



なすがままに～

第5回目

6月29日(月)

判じ絵のことは遊び～絵画の謎解きと謎々の絵解き～

人文学部 教授(日本文学) 菊地 仁



日本語の「ことば遊び」として、絵画で文字を読み解かせる「判じ物」を取りあげます。「判じ物」特に「判じ絵」は、同音異義語の掛け詞や洒落に基づく一種の謎々であり、平安時代の葺手書きから江戸時代の小袖模様に至るまで広く見られる「ことば遊び」です。ここでは、象形文字への連想など、「遊び」だからこそ、逆に見えてくる「ことば」の本質を考えてみたいと思います。



※「ラフナチチタバコ」は、「フラチナコトバタチ」のアナグラム(つづり換え)です。

02	払込取扱票										通常払込料金 加入者負担							
口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円
0	2	2	6	0	7	9	2	4	7	8				2	0	0	0	
加入者名 国立大学法人山形大学										料金	備考							
※「不埒な「ことば」たち～教科書には載らない言語の生態学」申込書 ※この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。(人文学部) ○職業をお書きください。() ○年齢をお書きください。() ○今後の連絡の便宜のためにEメールアドレスをお持ちの方はご記入ください。() ※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に開示・提供・預託することはありません。ただし、ご承諾いただける場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。□承諾する □承諾しない (いずれかをチェック願います)																		
おとこ (郵便番号)										日附印								
※ おなまえ (電話番号)										備考								
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号仙第8982号)										これより下部には何も記入しないでください。								

「」から切り離してお出ください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

切り取らないでお出ください。

振替払込請求書兼受領証																	
口座番号										0	2	2	6	0	7	通常払込料金 加入者負担	
加入者名										国立大学法人山形大学							
金額										千	百	十	万	千	百	十	円
														2	0	0	0
おなまえ										様							
ご依頼人										備考							
料金										日附印							
備考																	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。



- 募集人員** ◆ 一般市民・大学生・高校生 30名
- 募集期間** ◆ 5月11日(月)～6月10日(水)
- 受講料** ◆ 2,000円(大学生・高校生は無料)
- お申し込み方法** ◆ 下の「払込取扱票」に記入の上、受講料の振り込み手続きをしてください。通信欄には、職業、年齢を記入してください。先着順に受け付け、受講票をお送りします。
なお、大学生・高校生は、メールあるいは電話で、住所、氏名、電話番号、年齢を下記のお問い合わせ先にご連絡ください。
- お問い合わせ先** ◆ 〒990-8560
山形市小白川町1-4-12 山形大学人文学部事務ユニット
TEL: 023-628-4203
E-mail: jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
- 会場案内** ◆ 山形大学人文学部1階 101教室
大学正門を入れて正面の建物です。
受付は人文学部正面玄関にて行います。
- その他** ◆ **【公共交通機関ご利用のお願い】**
現在、山形大学小白川キャンパスでは、駐車場が非常に手狭になっております。公開講座当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ご注意
この払込書は、機械で処理し
ますので、本票を汚したり、折
り曲げたりしないでください。

この場所には、何も記載しないでください。

平成21年度山形大学
地域教育文化学部

公開講座

「臨床の知に学ぶ」

～臨床心理学からの提言～



山形大学
Yamagata University

講座の概要

山形大学は、2009年4月に大学院地域教育文化研究科を新設し、臨床心理学専攻を開設しました。ここでは、教育・福祉・医療・保健・産業等の領域において、臨床心理学を中心とした心理学の知識や諸技法を活かしてこころのケアに貢献できる臨床心理士を養成します。この公開講座では、本専攻を担当する教員を講師に、臨床心理学の領域から、生活を豊かにするための提言を6回にわたって行います。

第1回 5月28日(木) 『子どもの自立を助ける子育て』

松崎 学 (山形大学教職研究総合センター教授)

第2回 6月4日(木) 『認知行動療法の視点で日常生活をとらえる』

奥野 誠一 (山形大学地域教育文化学部講師)

第3回 6月11日(木) 『現代の子ども達が抱える心理的問題の諸相 —家族、学校、社会の視点から—』

佐藤 宏平 (山形大学教職研究総合センター准教授)

第4回 6月18日(木) 『子どもの不定愁訴—シックハウス症候群との関連について—』

上山 真知子 (山形大学地域教育文化学部教授)

第5回 6月25日(木) 『青年期のひきこもりと不適応』

高橋 国法 (山形大学理工学研究科准教授)

第6回 7月2日(木) 『人間関係の心理学から』

宮崎 昭 (山形大学教職研究総合センター教授)



平成21年 5月28日(木)
6月4日(木)・11日(木)
18日(木)・25日(木)
7月2日(木)

日	時 ◆	18時30分～20時30分 1回120分
場	所 ◆	地域教育文化学部1号館C2教室 〔山形市小白川町〕
受講対象 ◆		〔定員50名〕 一般市民
受講料 ◆		3,000円
申込期間 ◆		平成21年 5月25日まで
問い合わせ先 ◆		地域教育文化学部総務担当 tel.023-628-4304 (担当： <small>やがしわ</small> 箭柏)

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は、郵便振替の
払込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ここから切り離して郵便局へお出しください。

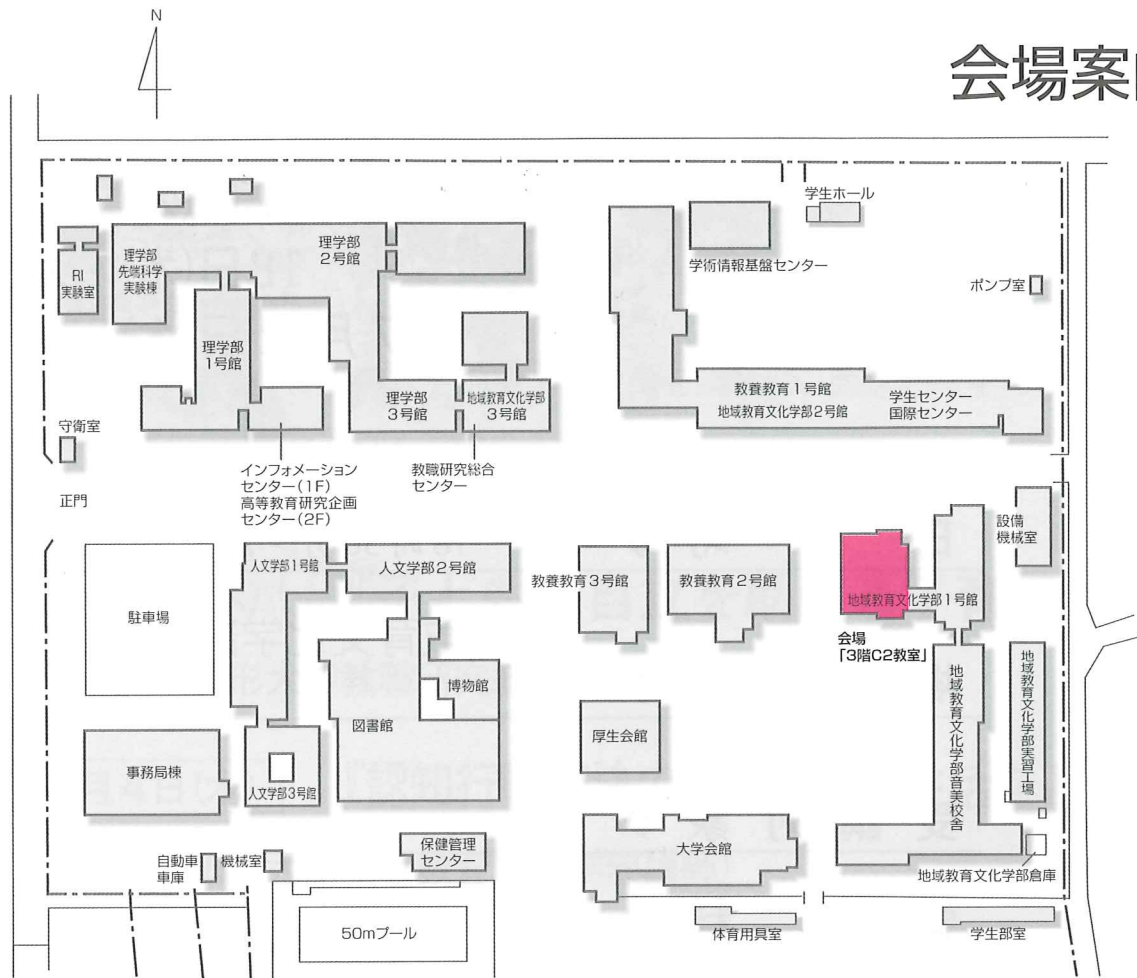
ご注意

この払込書は、機械で処理します
ので、口座番号及び金額を
記入する際は、枠内に丁寧に記
入してください。

また、本票を汚したり、折り
曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

会場案内



- バス…山形駅前（5番のりば）「関沢」行き「小白川1丁目」で下車、徒歩5分
- JR山形駅から、東方へ約2km
- タクシー…山形駅から10分程度
- JR山形駅から、「山形県庁」行きバスで「南高前」下車（所要時間 約7分）、徒歩 約5分

〔公共交通機関ご利用のお願い〕
 大学内の駐車場は非常に手狭になっております
 当日はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします

ここから切り離して郵便局へお出ください。

02	払込取扱票										通常払込料金 加入者負担							
口座番号										金額				金額				
0	2	2	6	0	7					9	2	4	7	8	3	0	0	0
加入者名 国立大学法人山形大学										料金				特殊 取扱				
通信欄 ※ 地域教育文化学部 「臨床の知に学ぶ」 受講申込書 この払込用紙は、1人1枚をご使用ください。 ●職業 ●勤務先 ●性別 男・女 ●年齢 歳										※個人情報の利用について 提出いただいた書類の個人情報は、本公開講座の参加に関する手続きのみに使用し、第三者に提示・預託することはありません。ただし、ご承諾いただいた場合は、今後の公開講座やセミナー等のご案内を本学からお送りする場合がございます。 □承諾する □承諾しない（いずれかをチェック願います。）								
ご依頼人 ※ おところ（郵便番号） （ふりがな）おなまえ （電話番号）										受付局日附印								

切り取らないで郵便局にお出ください。
 記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

払金兼受領証																									
口座番号										通常払込 料金加入 者負担															
0	2	2	6	0	7					9	2	4	7	8											
加入者名 国立大学法人山形大学										金額				金額											
										3				0				0				0			
ご依頼人 ※ おなまえ										受付局日附印															
料金										受付局日附印															
特殊取扱																									

裏面の注意事項をお読みください。（私製承認証第8982号）
 これより下部には何も記入しないでください。



2009年度
山形大学理学部
公開講座

午後のサイエンス

ノーベル賞の科学

— クォークとクラゲの話 —

第1日目

6/13

Sat

13:00 - 15:00

第2日目

6/20

Sat

13:00 - 16:10



鶴岡市立加茂水族館提供

午後のサイエンス

ノーベル賞の科学 — クォークとクラゲの話 —

理学部では、さまざまな自然科学の分野の研究成果を解説するための

公開講座「午後のサイエンス」を開講いたします。

2008年に日本人の科学者が

「ノーベル物理学賞」と「ノーベル化学賞」を受賞しました。

そこで今回は、その根底にある基礎科学のやさしい解説と
受賞テーマに関連するさまざまな研究のトピックスについて、
3つの講義を用意いたしました。

また、理学部で展開している最先端の研究を皆さまに
知っていただくため、研究室を公開いたします。



研究室公開の様子

プログラム

第1日目 6/13 (土)

13:00-13:10	開講式
13:10-15:00	小林・益川理論からクォークスピンイメージングへ 物理学科教授 岩田高広
15:10-16:50	研究室公開 〈自由参加〉

第2日目 6/20 (土)

13:00-14:20	遺伝子でさぐるクラゲの進化戦略 生物学科教授 半澤直人
14:30-15:50	オワンクラゲの発光の仕組み 物質生命化学科准教授 栗山恭直
16:00-16:10	閉講式
16:15-17:00	懇親会 〈自由参加〉



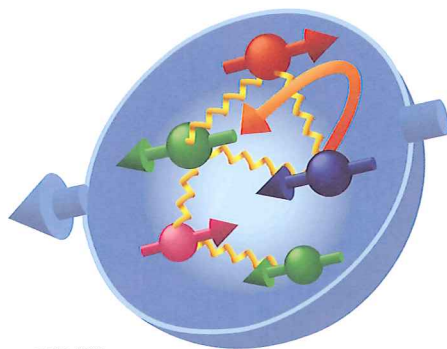
●講義を受講された方には修了証書を授与いたします。

第1日目 6/13 (土)

13:10

小林・益川理論からクォークスピンイメージングへ

物理学科教授 岩田高広



スピン構造

私たちの回りの物質は電子とクォークからできています。これらはコマのように回る性質(スピン)を持っており、物質が存在するために重要な働きをしています。この講義では、クォークに関する理論である小林・益川理論について解説し、物質がどのようにクォークからできているのか、また、物質内部でクォークスピンの分布を調べるクォークイメージングなどクォークスピンに関する最新の研究を紹介します。



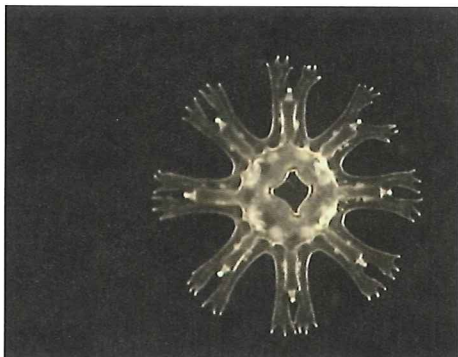
イワタカヒロ ▶ 愛知県出身。専門分野は、高エネルギー物理学で、「核子のスピン構造の研究」「偏極ターゲットの開発」を得意とする。特に偏極ターゲットの分野では日本で屈指の研究者。趣味・特技は、ルアーフィッシング・社交ダンス。妻・長女(大学1年)と長男(高校1年)の4人家族。

第2日目 6/20 (土)

13:00

遺伝子でさぐるクラゲの進化戦略

生物学科教授 半澤直人



スナイロクラゲの幼生(鶴岡市立加茂水族館提供)

オワンクラゲ研究のノーベル賞受賞以降、癒し系クラゲの人気がますます高まっています。しかし、この仲間は時には細胞から毒針を飛ばして反撃したり、体がくびれて急に多くの個体に増えたりして、たくましく生きています。この講義では、私達が遺伝子を調べて明らかにした「海水湖に生息するミズクラゲの進化的特異性」や「エチゼンクラゲの発生源と移動」に関する研究を紹介しながら、クラゲのたくましい進化戦略について紹介します。



ハンザワナオ ▶ 福島県生まれ、東京育ち。専門分野は、進化遺伝学で、遺伝子やタンパク質の分析によってクラゲ類や貝類、魚類の進化過程や進化機構を明らかにしている。趣味・特技は、シュノーケリングとサッカー観戦。熱烈なモンテディオファンである。妻とウサギ1羽と暮らす。

14:30

オワンクラゲの発光の仕組み

物質生命化学科准教授 栗山恭直



発光するオワンクラゲ(左上から右下にのびる線が発光部分です)

2008年のノーベル化学賞は、緑色蛍光タンパク質(GFP)の研究で3人が受賞しました。そのうちの1人である下村先生はオワンクラゲからGFPを取り出しました。加茂水族館のオワンクラゲは下村先生のアドバイスによりセレンテラジンという化合物を与えられて光ったのでしょうか? オワンクラゲの光る仕組みは蛍など違うのでしょうか? 物質が光る仕組みを実験しながら紹介します。加茂水族館から本物のクラゲもやってきます。



クリヤママサナオ ▶ 長崎県出身。専門分野は、物理有機化学・光化学・有機合成化学。趣味・特技は、テニスであるが、最近が多忙のためご無沙汰。また、子供相手の科学実験は特技と言えるかも。妻・長男(大学生)・長女(中学生)の4人家族。

対象

一般の方、大学生、高校生 100名
※事前申し込みが必要です。

受講料

一般の方・大学生 2,000円、高校生 500円
※受講料は当日受付時にお支払いください。

会場

山形大学理学部先端科学実験棟
4階大講義室 (S401)

※大学正門を入ってすぐ左側の建物です。
受付は理学部正面玄関にて行います。

お申し込み方法

はがき、Eメール、FAXで、お名前・郵便番号・ご住所・電話番号・ご職業または在学学校名・学年を下記お申し込み先までお知らせください。先着順で受け付け、受講証をお送りいたします。

お申し込み期間
2009年
5月7日(木)
～6月5日(金)

お申し込み・お問い合わせ先

山形大学理学部事務ユニット 公開講座担当係
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
TEL. 023-628-4505 FAX. 023-628-4510
E-mail koukai@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

[お問い合わせ受付時間] 9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日は除く)

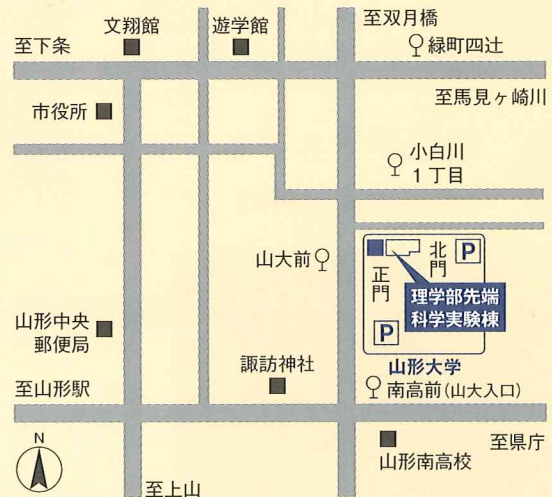
アクセス

山交バスをご利用の場合

- 山形駅前(4番のりば) 12:10 発の「県庁」行きに乗り「南高前(山大入口)」で下車、徒歩7分。
- 山形駅前(5番のりば) 12:17 発の「関沢」行きに乗り「小白川1丁目」で下車、徒歩3分。

[公共交通機関ご利用のお願い]

山形大学小白川キャンパスは、駐車場が非常に手狭になっております。公開講座当日はできるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



FAX お申し込み用紙 必要事項をご記入の上、山形大学理学部事務ユニット 公開講座担当係までお申し込みください。

FAX. 023-628-4510

お名前	電話番号
ご住所 〒	ご職業・学校名(学年)

この面をそのまま FAX してください。

「モバイルキッズ・ケミラボ 2009」について

米沢市教育委員会との連携事業「モバイルキッズ・ケミラボ」は、2002年より始まり、今年で8年目になります。平成20年度の参加者数は、前の年度を60名ほど上回り、820名と初めて800名を超え、前進の足跡を残すことができました。今年も多数の参加が見込まれます。

【モバイルキッズ・ケミラボ 2009】

日 時：平成21年5月～12月の土曜日 午前 計15回（※詳細は裏ページ参照）

場 所：米沢市教育委員会理科研修センター

対 象：主として米沢市内小学4年生以上の児童と保護者、及び地域のリーダー

参加費：無料

その他：大学院理工学研究科（主として物質化学工学分野）の教員や技術職員が、実験指導を行います。

モバイルキッズケミラボ2008の活動内容と参加人数

※ (L) は、リーダーコース受講者数、**高級石鹼作り**・**ガラス板を鏡に** は初のテーマ

テーマ	開催月日	参加児童数	保護者 (L)	合計
第1節 高級石鹼作り	5 / 24	48	12 (0)	60
電気パン	5 / 31	44	16 (2)	60
	6 / 7	50	17 (6)	67 187
第2節 -196℃の世界	6 / 21	51	16 (2)	67
草木染に挑戦	6 / 28	59	17 (4)	76
	7 / 5	33	11 (5)	44 187
第3節 クリップモーター	9 / 13	42	8 (0)	50
金メッキに騙されるな	9 / 20	37	11 (4)	48
	9 / 27	32	11 (5)	43 141
第4節 オリジナルスタンプ	10 / 18	44	11 (1)	55
電気のパワーアップ	10 / 25	37	11 (3)	48
	11 / 8	29	9 (4)	38 141
第5節 ガラス板を鏡に	11 / 22	45	12 (1)	57
化粧品を作ろう	11 / 29	44	12 (4)	56
	12 / 6	42	9 (2)	51 164

総計 820

お問い合わせ先

米沢市理科研修センター

TEL 0238-22-5111

モバイルキッズケミラボ2009実施計画（理科研修センター定期開催分）

月/日	学習テーマ	学習内容	学習方法	講師名	時間
5/23 5/30 6/06	おいしい電気 パンを作ろう	電気をつかったパン 焼き器をつくり、おい しいパンを作る。	ものづくり	山形大学大学院 理工学研究科 教授 尾形健明	2.5
5/23 5/30 6/06	牛乳からプラ スチックをつ くろう	牛乳の成分から環境 にやさしいプラスチ ックを作る	ものづくり	山形大学大学院 理工学研究科 准教授 落合文吾	2.5
6/27 7/04 7/11	-196℃クッキ ング	液体窒素を使って、 何でも凍らせてみ る。	実験	山形大学大学院 理工学研究科 助教 川井貴裕	2.5
6/27 7/04 7/11	オリジナルミ ラーを作ろう	銀鏡反応を利用して ガラス板を鏡にして みる。	ものづくり	山形大学大学院 理工学研究科 助教 水口仁志	2.5
9/12 9/19 9/26	静電気を目で見 てみよう	指先パワーでコップ の中の発泡スチロー ルを踊らせる。	ものづくり	山形大学大学院 理工学研究科 技術部 田村恒一	2.5
9/12 9/19 9/26	オリジナルスピ ーカをつくろう	プラコップで簡単に スピーカをつくる。	ものづくり	山形大学理学部 物質生命化学科 教授 鶴浦 啓	2.5
10/17 10/24 10/31	きれいなしお りを作ろう	インクをつけたろ紙 に水をつけて色を広 げてしおりを作る。	ものづくり	山形大学大学院 理工学研究科 准教授 木島龍朗	2.5
10/17 10/24 10/31	蛍光灯の光を分 けてみよう	分光器をつくり、白い 光が何色の光からで きているかを調べる。	実験	山形大学大学院 理工学研究科 准教授 波多野豊平	2.5
11/21 11/28 12/05	使い捨てカイ ロを作ろう	鉄粉、食塩水、パー ミキュライトをつか ってカイロを作る。	ものづくり	山形大学大学院 理工学研究科 助教 片桐洋史	2.5
11/21 11/28 12/05	電気のペンで 絵文字を書こ う	電気分解すると色が 変化する物質で、絵を 描く。	実験	山形大学大学院 理工学研究科 助教 伊藤智博	2.5

※この他にも、「モバイルキッズケミラボ出前講座」として、米沢市のコミセン活動、子供会活動、PTA活動等に協力。小国町、川西町、高島町など置賜一円に活動の場の広がりをもっている。

特別セミナー・一般開放シンポジウム

応用情報学とその進化

このたび、応用情報学研究機構の設立に向けて、世界的に第一線で活躍している研究者を campus から迎えて、製造と流通、サービスとビジネスモデル、ソフトウェア開発の展望に関する最先端の動向について講演いただきます。企業や大学関係者だけではなく、市民のどなたでも自由に参加できますので、肩の凝らない気軽なシンポジウムを味わってみませんか？

◆◆◆ プログラム ◆◆◆

司会：松尾徳朗（山形大学）



14:05 - 14:30

ソフトウェア分割設計に基づく業務割当分析
齋藤義人（山形大学大学院理工学研究科）



14:30 - 15:00

3つの視点から見た我が国における
半導体市場と流通システム
永井明彦（緑屋電気株式会社）

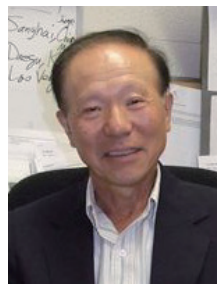


15:10 - 16:00

地域に培うサービスとビジネスモデル（仮題）
森本登志男（マイクロソフト(株)企業市民活動推進部市場開発担当部長／
総務省地域情報化アドバイザー）

岡山県出身、86年京都大学卒。

総合化学メーカー、自動車部品メーカー、国内パソコンソフト会社を経て、95年マイクロソフト入社。
製品技術サポート課長、Officeプロダクトマネージャー、米国本社での日本法人担当、中小法人向け
マーケティング部長、新規市場開拓部長を経て、07年7月より同職。



16:10 - 17:00

ソフトウェア開発の歴史とこれからの展望
ロジャー リー（州立セントラルミシガン大学ソフトウェア工学情報技術研究所
所長／国際計算機情報科学会 CEO）

ミシSSIP大学大学院および静岡大学からそれぞれ Ph.D. および博士（工学）が授与
現在、ミシガン州立セントラルミシガン大学コンピュータサイエンス学部で教授をつとめる傍ら、様々な
国際会議の議長として、ソフトウェア工学研究のリーダーとして研究活動に従事。

日時：5月22日（金）午後2時～午後5時
場所：山形大学工学部事務棟3階 会議室（教授会室）
費用：無料
申込：不要。直接会場にお越しください。

お問合せ先：

氏名 松尾 徳朗
住所 〒992-8510 米沢市城南 4-3-16
所属 山形大学大学院理工学研究科
電話番号 0238-26-3334
E-Mail: matsuo@yz.yamagata-u.ac.jp

事務棟3階



正門側

主催：

IAIS

応用情報学研究機構
設立準備室

協賛：



情報処理学会東北支部

後援：



山形大学工学部

ミキシングコンファレンス in 米沢—新たな産業への挑戦—

主催:ミキシングコンファレンス in 米沢実行委員会

日時:平成21年5月29日(金)

場所:伝国の杜 2F 大会議室(米沢市丸の内 1-2-1 Tel. 0238-26-2666)

プログラム:

平成21年5月29日(金) AM9:30～AM11:30 PM13:30～PM16:30 セミナー

セミナー (午前の部) AM9:30～AM11:30(各講演40分)

(午後の部) PM13:30～PM16:20(各講演40分)

- 1) 合同会社 QMM 地域開発研究所 代表 落合 春信 氏
「農商工連携による観光ルートの開発」
- 2) 日東ベスト株式会社 中央研究所 食品研究課 滝田 潤 氏
「地域農産物を利用した食品・環境分野での新たな取組について
～ラ・フランス由来のプレミアム素材～」
- 3) 山形大学農学部生物環境学科 教授 小沢 瓦 氏
「6次産業(農商工連携)人材創生プロジェクトのめざすもの」
- 4) 山形大学工学部生体センシング機能工学専攻 准教授 阿部 宏之 氏
「超高精度細胞呼吸測定装置の開発と医療応用」
- 5) 株式会社 機能性ペプチド研究所 取締役所長 星 宏良 氏
「哺乳動物細胞培養技術の医療及び産業への応用」
- 6) ライオン株式会社 研究開発本部 プロセス開発研究所長 石川 努 氏
「衣料用粒状洗剤とその製造プロセスについて」
- 7) 山形大学地域共同研究センター 産学官連携コーディネータ 高橋 政幸 氏
「最上発リサイクルシステム新庄方式の取り組み」

参加費:研究会費 企業 5,000円、自治体・大学等 3,000円

申込先:担当企画幹事 高橋幸司研究室内

〒992-8510 米沢市城南4丁目3-16

山形大学工学部物質化学工学科

ミキシングコンファレンス in 米沢実行委員会

TEL: 0238-26-3156、0238-26-3132、0238-26-3130 FAX:0238-26-3130

E-mail: koji@yz.yamagata-u.ac.jp



平成21年5月22日(金)

平成20年度

山形大学地域共同研究センター

プロジェクト成果報告会

日時：平成21年5月22日(金) 13時～16時
場所：山形大学地域共同研究センター 2階教育研修室
発表形式：発表10分、質疑5分(12プロジェクト)

プログラム

- I) センター長挨拶及び趣旨説明 (13:00～13:05)
- II) プロジェクト成果発表 (13:05～15:50)
 - 1) 13:05～13:20
「1.5GHzNMR検出プローブの開発」
大学院理工学研究科 教授 大嶋重利
 - 2) 13:20～13:35
「塩化金属プラズマを用いた高品質・近室温FUSI-MOSプロセスの開発」
大学院理工学研究科 教授 廣瀬文彦
 - 3) 13:35～13:50
「骨切除にともなう内部損傷及び温度分布の3次元シミュレータの開発」
大学院理工学研究科 准教授 瀧浦晃基
 - 4) 13:50～14:05
「コンクリート構造物の健全度調査用超音波音速CT装置の開発」
大学院ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー 教授 足立和成
 - 5) 14:05～14:20
「配電線の塩害防止法の開発」
大学院理工学研究科 准教授 杉本俊之
 - 6) 14:20～14:35
「温水式床暖房の高効率化とその応用技術開発」
大学院理工学研究科 教授 横山孝男(発表者：安原 薫)
 - 7) 14:35～14:50
「小型高性能放熱器の開発」
大学院理工学研究科 准教授 鹿野一郎
 - 8) 14:50～15:05
「PBSの発泡に関する研究、ポリプロピレンの発泡に関する研究」
大学院理工学研究科 准教授 杉本昌隆
 - 9) 15:05～15:20
「マイクロ微小部かつ超薄肉形成を実現する新規プロセスの創成」
大学院理工学研究科 准教授 伊藤浩志(発表者：杉本昌隆)
 - 10) 15:20～15:35
「マイクロニードル微細転写形成の加工性評価と最適プロセス化」
大学院理工学研究科 准教授 伊藤浩志(発表者：杉本昌隆)
 - 11) 15:35～15:50
「白色有機EL素子の研究」
大学院理工学研究科 教授 城戸淳二(発表者：夫 勇進)
 - 12) 15:50～16:05
「有機無機ナノハイブリッド分散液の開発と応用」
大学院理工学研究科 教授 高橋 辰宏



一般公開講演会

南極って?観測隊はどんな調査をしているの?

講演者

国立極地研究所 准教授
第51次南極観測隊・越冬隊隊長

工藤 栄 氏

南極の自然について、観測隊はどんな研究を南極で行っているかを特にこれまでに蓄積した貴重なビデオ資料に基づいて普段目にする事のない南極の様々な光景を楽しんで下さい。

日時

平成21年5月24日(日) 13:00~15:00

場所

山形大学^{サイタ}SCITAセンター(小白川キャンパス)

入場無料(定員50名:事前申し込み)

お誘い合わせの上、是非ご参加ください

・・・お問合せ・お申し込み先・・・

〒990-2483 山形市小白川町1-4-12

山形大学^{サイタ}SCITAセンター(小白川キャンパス)

TEL/FAX 023-628-4506

Mail: scita@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

URL: <http://mirai.scita.jp/>

主催: 山形大学 共催: 国立極地研究所